

2019年度 次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT)

技科大ビジネスプランコンテスト募集要項

(海外研修派遣者選抜&アントレプレナー人材養成塾)

次世代アントレプレナー育成事業

EDGE-NEXT (Exploration and Development of Global Entrepreneurship for NEXT generation) は、これまで各地の大学で取り組まれてきたアントレプレナー教育で得られた成果や課題を踏まえて、大学等の研究開発成果を基にした起業や新事業創出に挑戦する人材の育成と、関係者・関係機関によるベンチャー・エコシステムの構築を目的とした文部科学省の人材育成事業です。

本学は名古屋大学とのコンソーシアムによる EDGE-NEXT が採択されたのを機に、平成 30 年度から新たなアントレプレナーシップ教育プログラムを実施しています。

【技科大ビジネスプランコンテストー海外研修派遣者選抜ー】

●開催目的

技術科学をベースとして起業に関心を持つ学生を発掘し、海外研修によるアントレプレナーシップとしての学びや体験、国内外のビジネスプランコンテスト等への挑戦機会の提供と支援を通じて、学内および東三河地域からの起業風土醸成を図り、世界市場に挑むベンチャーや新規事業の創出に繋がる先駆者となる人材の育成に向けた一歩とすることを目指しています。

●募集テーマ

テーマ「豊橋技科大や東三河地域の技術や特徴・課題を活かしたビジネスプラン」

◆ SDGs が目指す 17 の目標を意識したビジネスプランであることが好ましい。

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/about_sdgs_summary.pdf

●応募対象者

- ◆ 令和元年度に豊橋技術科学大学に在籍する学生（年次、学部、大学院問わず）、ビジネススクール講座の社会人受講生、および教職員。
- ◆ 令和元年度に東三河地域の大学に在籍する学生（年次、学部、大学院問わず）。
- ◆ 令和元年度に東三河地域にある民間企業や各種研究開発機関に所属する者、または在住の者。但し、インド理科大学への研修には一緒に参加できますが、旅費負担に関しては後日ご相談させて下さい。
- ◆ 個人またはグループのいずれでも応募可。

●表彰予定および特典

書類およびプレゼンテーション内容を審査し、最優秀及び優秀と評価された事業計画に対して表彰を行います。また、特に成績優秀な企画の応募者に対しては以下の支援を行います。(審査結果と派遣先の状況によって、対象なしや変更となる場合があります)

(1) 海外アントレプレナー研修

2020年3月 インド理科大学(Indian Institute of Science: IISc) 3~4名程度

※但し、社会人は別枠

2020年8月 米国シリコンバレー 1名程度

※米国への研修は現時点での計画であり、予算状況により変更となる場合があります。

(2) 国内外で開催されている各種ビジネスプランコンテスト等への応募支援、各種のサポート制度や補助金等の情報提供などを随時行います。

(3) スポンサー賞など

●事前相談

全体のレベルアップを図るため、書類審査に合格した方々には、コンテスト前の事前相談を必須とします。相談結果を反映したプレゼン資料を作成して下さい。

【事前相談期間】

2019年12月16～26日 ※担当者との相談の上、日程調整をして下さい。

【事前相談受付窓口】

どの窓口で相談されても結構です。担当者との都合が合えば、何回相談されても結構です。

■ 豊橋技術科学大学窓口

技科大 EDGE-NEXT コンテスト受付 contest@siva.tut.ac.jp

担当：総合教育院・藤原、グローバル工学教育推進センター・高嶋、
研究推進アドミニストレーションセンター・土谷

■ MUSASHi Innovation Lab CLUE 窓口

担当：鈴木 taka_suzuki@musashi.co.jp

<主な説明項目>

【必須項目】

- ・事業テーマ：コンパクトなキャッチフレーズ
- ・サービス/**PRODUCT**：親しみやすく覚えやすい名前
- ・ビジネスプランの**概要・コンセプト**：ビジネスのニーズとコアとなる技術
- ・ビジネスモデル：対象ユーザー、事業の展開と収益確保の方法
- ・競争上の**優位性**：競合する製品やサービスとの比較や優位性など
- ・市場：新規性・規模・成長率・競争の程度
- ・応募者の**アピール**：特技・経験・人的ネットワークなど

【任意項目】

- ・(技術的特性)：自己の専門・興味を生かして説明
- ・(人的資源)：経営組織・パートタイム・アウトソース・クラウドソーシング
- ・(提携/連携先)：開発・サービス・業務提携
- ・(財務)：資金調達 (VC・株式・債権・クラウドファンディングなど) と採算
- ・(事業化プロセス)：アイデアからサービスへのステップ

●応募方法

(1) 応募申込書 (別紙様式1)

<<https://www.siva.tut.ac.jp/>>よりダウンロードして下さい。

A4で2ページ以内にまとめて下さい。

(2) ビジネス構想または事業計画のパワーポイント説明資料 (任意)

※ ページ制限は設けませんが、7分間のプレゼンテーションで簡潔にわかりやすく伝える資料として下さい。

(3) 提出方法

・eメールで下記に送付してください。2019年12月11日(水)

豊橋技術科学大学 EDGE-NEXT 事務局： contest@siva.tut.ac.jp

●スケジュール

- ・2019年11月15日(金) 公募開始
- ・2019年12月11日(水) 申込締切
- ・2019年12月13日(金) 審査結果通知
- ・2019年12月16日(月)～26日(木) 事前相談(必須)
- ・2020年1月10日(金) ビジネスプランコンテスト
- ・2020年3月上旬～中旬頃 インド理科大学海外研修
- ・2020年5～6月頃 海外研修報告会
- (2020年8月頃 米国シリコンバレー海外研修)

【アントレプレナー人材養成塾】

●開催目的

ビジネスプランまたはビジネスプランに至らないアイデアをブラッシュアップし、技科大のみならず学外のビジネスプランコンテスト等においても活躍できるためのアドバイスを行うことを目的としています。希望者には、以降のアドバイス、支援等も継続的に行います。

●応募対象者

- ◆ 令和元年度に豊橋技術科学大学に在籍する学生（年次、学部、大学院問わず）、ビジネススクール講座の社会人受講生、および教職員。
- ◆ 令和元年度に東三河地域の大学に在籍する学生（年次、学部、大学院問わず）。
- ◆ 令和元年度に東三河地域にある民間企業や各種研究開発機関に所属する者、または在住の者。
- ◆ 個人またはグループのいずれでも応募可。

●事前相談

全体のレベルアップを図るため、書類審査に合格した方々には、プレゼン前の事前相談を必須とします。相談結果を反映したプレゼン資料を作成して下さい。

【事前相談期間】

2019年12月16～26日 ※担当者との相談の上、日程調整をして下さい。

【事前相談受付窓口】

どの窓口で相談されても結構です。担当者との都合が合えば、何回相談されても結構です。

■ 豊橋技術科学大学窓口

技科大 EDGE-NEXT コンテスト受付 contest@siva.tut.ac.jp

担当：総合教育院・藤原、グローバル工学教育推進センター・高嶋、
研究推進アドミニストレーションセンター・土谷

■ MUSASHi Innovation Lab CLUE 窓口

担当：鈴木 taka_suzuki@musashi.co.jp

●応募方法

(1) 応募申込書（別紙様式1）

<<https://www.siva.tut.ac.jp/>>よりダウンロードして下さい。

A4で2ページ以内にまとめて下さい。

(2) ビジネス構想または事業計画のパワーポイント説明資料（任意）

※ ページ制限は設けませんが、7分間のプレゼンテーションで簡潔にわかりやすく伝える資料として下さい。

(3) 提出方法

・eメールで下記に送付して下さい。2019年12月11日（水）

豊橋技術科学大学 EDGE-NEXT 事務局：contest@siva.tut.ac.jp

●スケジュール

- ・2019年11月15日（金） 公募開始
- ・2019年12月11日（水） 申込締切
- ・2019年12月13日（金） 審査結果通知
- ・2019年12月16日（月）～26日（木） 事前相談（必須）
- ・2020年1月10日（金） アントレプレナー人材養成塾

【お問い合わせ先】

EDGE-NEXT 事務局 植松 内線 6964 contest@siva.tut.ac.jp

RAC 担当 土谷 内線 5350